

大會委員

岩淵謙二郎氏

外十六名

豫算決算委員

滝源一氏

外九名

右各種委員の任命終了後、書記より祝電祝辭の披露をなし、歡迎の辭として大阪府聯合會を代表して寺島宗一郎氏が述べ、之に對する答辭として東北地方代表として青森縣聯合會の工藤氏、九州地方を代表して福岡聯合會の藤合氏が述べた。

この時議長は休憩を宣じた。午後二時十分開會さる。

開會と同時に杉山議長は祝電の披露をなされた後、資格審査委員會の報告を川俣重賢議長に命じた。仍て川俣氏は――大倉日赤會の中合せは、府縣別による出席人員の報告は発表する、ミとハ出来ないのであるが、代議院の出席せる府縣は岐阜縣、新潟縣、長野縣、靜岡縣、千葉縣、茨城縣、栃木縣、宮城縣、

秋田縣、青森縣、福岡縣、鳥根縣、鳥取縣、岡山縣、大阪府、京都府、高知縣、徳島縣、愛媛縣、愛知縣等を招集し、百三十六名の内、出席代議員八十三名にして、その内本議員二十一名を合して百五名である。これをもつて本大會の成り立ちがある――云々。

次いで地方情勢報告として新潟縣聯合會、茨城縣聯合會の報告をなし、終つて社會大衆黨を代表して河上丈太郎氏が祝辭演説をなした。

右終るや議長は中央委員會提出による「一九三二年度に於ける全國農民組合の活動報告とその批判」につき、前川正氏による説明をなさしめた。仍て前川氏は大會報告書により詳